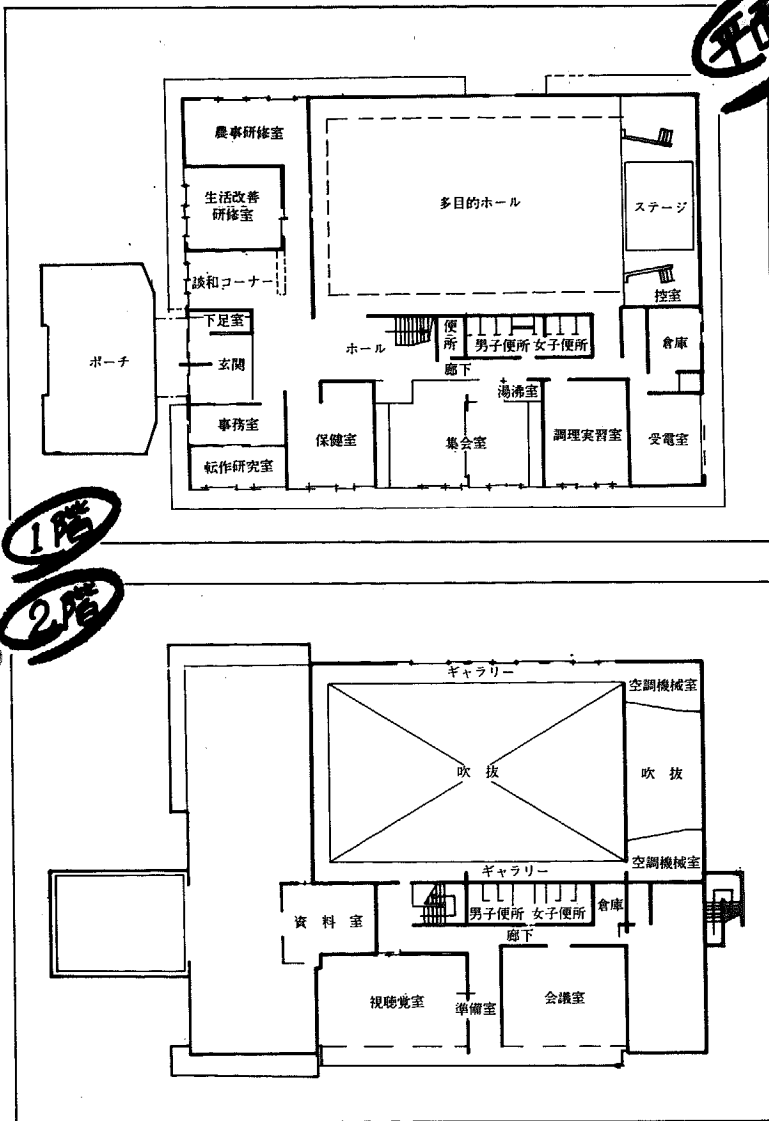


農村環境改善センター 着工、完成は61年7月。

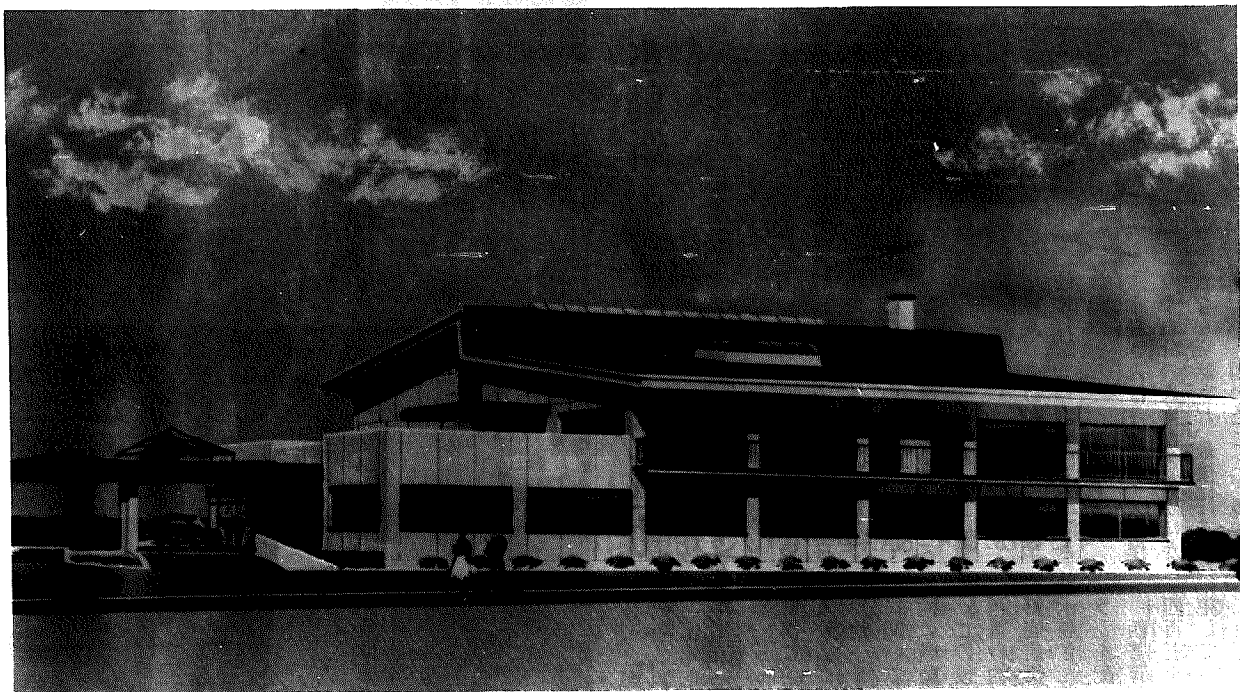
農村総合整備
モデル事業

総合体育館隣に2億7520万円をかけ
スポーツ、集団検診、各種講座などを

平面図



1階
2階



完成予想図。外観は隣の総合体育館と合わせた設計です

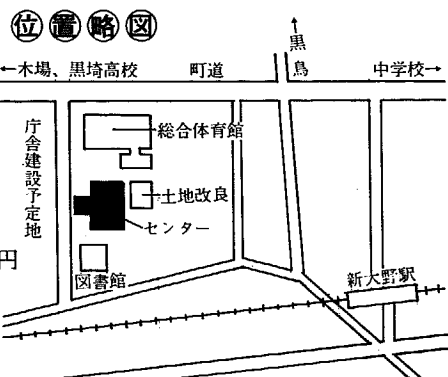
●農村環境改善センターの概要

総事業費…2億7,520万円

- 本体工事費…2億4,700万円
- 内部施設費…638万8千円
- 屋外付帯施設費…724万6千円
- 測量試験費…600万円
- 工事雑費…856万6千円
- ※用地費は町有地のためなし
- 敷地面積…5720㎡ (1733坪)
- 建物面積…1279㎡ (388坪)

施工業者

- 設計…阿貴設計事務所 ※839万円
- 本体工事…(株)加賀田組 1億7300万円
- 給排水衛生機械設備工事…新潟日立冷熱(株) 5840万円
- 電気設備工事…(株)応用電業社 2,620万円
- ※施工管理料含む
- 主な施設
 - 多目的ホール(342㎡) 集会室(33畳)
 - 保健室(40㎡) 調理実習室(46㎡)



■農村総合整備モデル事業

農村総合整備モデル事業は農村の生活環境と生産活動の整備を図るもので、昭和48年に国が創設しました。事業は国が5割、県が2割補助します。例えば1000万円円で農道を整備する場合700万円を国県が負担し市町村は残る3割300万円を出せばよいわけです。

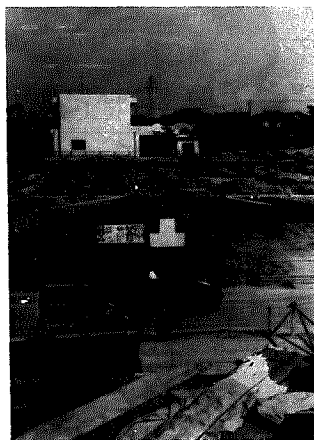
本町では55年からモデル事業を導入し総事業費は17億6900万円を予定しています。55年3500万円、56年5500万円、57年7800万円、58年8000万円をかけた事業を実施してきました。事業内容は農業用排水施設(黒鳥、木場)、農道整備(黒鳥、木場、小平)、農業集落道整備(板井)、集落排水施設整備(木場)などの基盤整備です。

今年度からはモデル事業の中核をなす農村環境改善センターに着手しました。今年度予算は8500万円です。センター完成後は再び基盤整備に取りかかります。ほかに農村公園(木場八幡宮周辺・2300㎡)、多目的共同利用施設(木場・鉄筋)を予定しています。

モデル事業の進捗率(進み具合)は昨年度までで14%です。近年国の財政事情は厳しくモデル事業も町が期待するほどには予算がつかない現状です。補助対象も厳しくなっています。センターでも付帯施設の全天候型テニスコートや備品のテレビが対象外となっていました。モデル事業の完了年度は未定です。

なお、郡内では吉田町以外の全町村でこのモデル事業が導入され、中の口村と湯東村ではセンターが出来ています。

工事中の農村環境改善センター



しばらくお待ちください。

農村環境改善センターは三カ年継続事業です。総事業費は二億七千五百二十万円を予定しています。設計は昨年出来、今年八月に指名競争入札で施工業者を決定しました。本体が一億七千三百万円、(株)加賀田組、給排水衛生機械設備が五千八百四十万円、新潟日立冷熱(株)、電機設備が二千六百二十万円、(株)応用電業社と契約しました。

今年度中に基礎工事と本体工事(鉄筋組みとコンクリート固め)が完了する予定ですが、十二月にはセンターの形が見られます。来年度は内装、さ来年度に屋外と備品が備えられ、六十一年の八月には使用できる予定です。なお、農村総合モデル事業は国が五割、県が二割負担しますので町の負担は三割です。建設地には、総合体育館、図書館があり、庁舎建設予定地も隣接しています。ほぼ町の中心にあり、新大野駅から歩いて五分です。一部の集落の公民館は老朽化し手狭になっていますが、あと二年で新しい施設が出来ます。今しばらくお待ちください。

国県が事業費の七割を補助

総合体育館と図書館の間の空き地で工事が始まっています。農村環境改善センターが出来るとの完成はさ来年度の昭和六十一年七月を予定しています。

これは農村総合整備モデル事業で造るもので、文字どおり農村環境の改善を図ることが目的です。具体的には鉄筋コンクリート二階建て延面積一千二百七十九平方メートル(三百八十八坪)の建物です。一階は多目的ホール(講堂)をはじめ事務室、農事相談室、農事研修室などの農業関係施設と保健室、調理室、集会室など日常生活に関連の深い施設から成っています。面積は一千一六平方メートル(二百九坪)です。

二階は多目的ホールの吹き抜けがあるため二百六十三平方メートル(八十坪)です。視聴覚室、会議室、資料室などが配置されています。センターの中心多目的ホールではバドミントンや卓球などの軽いスポーツができ、隣にある総合体育館とともに皆さんのスポーツ活動の拠点となります。

また、ホールには四百人ほど入場でき現在老朽化した中央公民館などで行われている各種の検診ができます。

ほかにステージが付いていますので成人式などの式典、講演会にも使えます。

南側の図書館に挟まれた一面には庭園を造る予定です。

延面積は三百八十八坪

より効果的に施設が利用しあえます。完成は昭和六十一年七月ですが、広報で一足早く紹介します。



くわ入れする町長

全折願祭があり現在工事の真っ最中。三カ年継続事業で総事業費は二億七千五百二十万円です。センターは変貌する農村地域を発展させるために、スポーツ、研修、講習などをとおして新しい農村のコミュニティ作りを目的としています。

総合体育館、図書館とも隣接し

さ来年度に農村環境改善センターという施設が出来ます。場所は総合体育館の隣です。軽スポーツや健康検診、集会場などに使えます。八月二十七日に安